

第 6 号様式（第 5 の 2 関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和 6 年度 第 3 回種子島警察署協議会
会議日時	令和 7 年 2 月 28 日（金）午後 3 時 00 分～午後 4 時 30 分
会議場所	種子島警察署 会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下 5 人 2 警察署 署長以下 7 人
【会議の概要】 1 開会 2 会長挨拶 3 協議 (1) 業務推進状況の説明 (2) 警察署行政に対する意見要望について (3) 次回委員会の開催期日について 4 閉会 5 警察活動の視察 【警察署行政に対する意見要望について】 委員 種子島中学校先の信号交差点が夜間点滅信号であったが、最近、通常の灯火になっている。 何か理由があって通常の灯火になっているのか。 署長 調査の結果、同交差点の信号機については、制御機の故障と判明した。 2 月 11 日には修理が終わり、以前のように夜間は点滅信号に戻っている。 委員 種子島中学校から西之表港方向に進むと、以前は二輪車用の停止線と四輪車用の停止線があった。 今四輪車用の停止線が消えているが、今後改めて四輪用の停止線を設置する予定があるのか。 停止線が 1 本だと四輪車が歩道に近く止まるので危なくないのか。 署長 まず、この 2 本の停止線は、二段停止線と呼ばれているものである。 近年は、県内でも二段停止線を設置されることは少なくなってきてい	

る。

質問の交差点についても、二段停止線の必要性が高い場所とは言えず、現在の1本の停止線でも安全上問題はないと考えている。

今後2本目の停止線を設置する予定はない。

委員

大型商業施設の駐車場は、人も車もいろいろな方向に進むので危険である。

車の流れを誘導する表示とか設置するよう指導できないのか。

署長

警察から、各事業所の駐車場における案内表示等の設置を命令することはできないが、各事業所から交通事故防止に関する相談等があった場合、アドバイスをすることはある。

委員

駐車枠に前から突っ込み、前向き（出船）駐車をしていない車が多い。前向き駐車を指導しているのか。

署長

前向き駐車に特化した活動は実施していないが、事業所への交通安全講習の際などあらゆる機会を通じて前向き駐車の必要性を指導している。

引き続き、各種警察活動を通じて交通安全に関する施策を実施していく。

委員

馬毛島基地建設作業員から、作業員が入島する際に各人へのセキュリティーチェックが厳しいと聞いた。

何重にもチェックを受けてから敷地に入れると聞いた。

泥酔者の取扱件数が出ていたが、作業員が増加している割にはそこまで事案が発生しているとは感じない。

署長

今後も引き続き警戒活動を実施していく。

委員

マイナンバーと運転免許証が一体化になると聞いており、制度がまだ詳しく決定していないようだが、どうすればいいのか。

マイナンバーと一緒にになったら免許証の内容の確認はできるのか。

交通課長

3月24日以降の更新者からマイナンバーと一体化した運転免許証が両方持つのかなどの選択ができる。

マイナンバーと一体化した場合、オンラインでの講習が受講できたり、更新手数料が少し安くなったり、住所変更手続のワンストップ化などのメリットがある。

運転免許証の情報は、専用の読み込みアプリ等で確認が出来る。

まだ制度が始まっていないため、実際のメリット等が実感出来ないところであるが、今後あらゆる広報手段を活用して、この制度の周知に努めていく所存である。	
備 考	